

八嶋 博人 *Violin* × 八嶋美和子 *Viola*

Duo Recital

2015年

10月17日(土)
25日(日)

14時半開場／15時開演

メープルホームズ仙台 幸いの町

入場料：3,500円

※演奏後、飲み物・ケーキ・軽食付

チケット予約・お問合せ

メープルホームズ仙台

TEL: 022-346-1225

FAX: 022-346-1224 / E-mail: m@maplesendai.co.jp

※座席数30なので、必ずご予約ください。

曲 目



モーツアルト／ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 ト長調 KV423
ベートーヴェン／ピアソナタ 第14番「月光」第3楽章(ヴァイオリン×ヴィオラ)
J. S. バッハ／無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV1009 (ヴィオラ)
イザイ／無伴奏ヴァイオリンソナタ 第3番 バラード
ヴィヴァルディ／ソナタ 第12番 イ短調 作品2
エルンスト・パガニーニ／ヴェニスの謝肉祭

■八嶋博人Facebookページ

<https://www.facebook.com/HirotoYashimaOfficial>

Hiroto Yashima

PROFILE

八嶋 博人 ~ヴァイオリン~

仙台市に生まれ、4歳より現岡幹博氏に、後、海野義雄氏に師事。

宮城フィルハーモニー管弦楽団（現在の仙台フィル）のコンサートマスターを勤めた後83年に渡欧し、ザルツブルク・モーツアルテウム音楽大学に入学。シャンドール・ヴェーゲ教授のマスタークラスにおいて学ぶと同時に、カメラータ・アカデミカ・ザルツブルクのメンバーに抜擢される。同大学を卒業後、ソロクラスに進み、87年にソロディプロマを取得した。

同年からハノーファー北ドイツ放送フィルの第1ヴァイオリニスト。

ソリストとして世界各地で活動。「アジア少年少女愛と夢のコンサート」のゲストアーティストとして、スリランカ、中国、モンゴルで演奏、08年、四川被害地青少年育成基金設立記念コンサートに招かれ、再び中国で演奏した。

また、東日本大震災復興支援のため、ドイツ国内各地におけるチャリティーコンサートに出演、浮ヶ谷孝夫氏指揮、ブランデンブルク国立管弦楽団のソリストとして演奏した。夏休みに開催される豊橋オーケストラキャンプにおいて、後進の指導にも当たっている。

今シーズンは、ドイツ国内におけるリサイタルのほかに、MM会から招かれて、三菱商事本社会議室において講演（演題「ヴァイオリン道を追い求めて、音楽とサッカーの国、ドイツで学ぶこと」）。更に、東京都の歴史的建造物保存のためのチャリティーリサイタルなどに出演、また、キエフにおけるリサイタル、ハノーファー北ドイツ放送音楽祭にソリストとして出演し、いずれも好評を博した。

◆八嶋博人Facebookページ

<https://www.facebook.com/HirotoYashimaOfficial>

八嶋美和子 ~ヴィオラ~

福島市出身。4歳からヴァイオリンを始め、中学時代から兎束龍夫氏に、後、海野義雄氏に師事。

77年に渡欧し、ミュンヘン国立音楽大学において、ゲアハルト ヘッセル教授に師事。80年、ザルツブルク モーツアルテウム音楽大学における、巨匠シャンドール ヴェーゲ教授のマスタークラスに入学。また、ニコラウス ハルノンクール教授のマスタークラスにおいて、バロック音楽と古典音楽の奏法および解釈を学ぶ。

85年に卒業した後、ヴュルテンベルク室内合奏団のメンバーとして、ヨーロッパ各国を演奏旅行。

現在はソロと室内楽の演奏活動のかたわら、後進の指導にも当たっており、更に、自由奔放な独自の作風で描く油絵は、高い評価を得、注目を集めている。また、絵画の展覧会と音楽のコラボレーションや、今年6月から始めた、「絵と音楽で遊ぼう」シリーズは、既存の幼児教育システムより更に早期の幼児才能啓発メトードとして、開始早々好評を博し、希望者が急増している。ヴィオラにも意欲的に取り組み、2012年は、北ドイツ放送主催の室内楽シリーズにヴィオラ奏者として出演した。



メープルホームズ仙台 幸いの町 仙台市宮城野区幸町2丁目13-27

チケット予約・お問合せ メープルホームズ仙台 ※座席数30なので、必ずご予約ください。

TEL:022-346-1225 FAX:022-346-1224 E-mail: m@maplesendai.co.jp